

令和7年度 久留米工業高等専門学校専攻科入学者選抜試験
(後期学力選抜)における出題ミスについて

令和6年10月5日(土)に実施しました令和7年度専攻科入学者選抜試験(後期学力選抜)の機械・電気システム工学専攻「専門科目(制御情報工学系)」の試験問題に、下記のとおり出題ミスがあることが判明いたしました。

このことは、本校の入学者選抜試験に対する信頼を損なうだけでなく、受験者をはじめ関係者の皆様に多大な御迷惑をおかけするものであり、深く反省するとともに心からお詫び申し上げます。

受験者をはじめ関係者の皆様には、このたびの対応について御理解いただきますようお願いいたします。

記

1 出題ミスの概要

専攻科入学者選抜試験(後期学力選抜)の機械・電気システム工学専攻「専門科目(制御情報工学系)」の試験問題の問題2(3)は、C言語のプログラムコードを完成する問題であった。「空欄④にあてはまるプログラムコードを記述する問いは、想定していた正答のプログラムコードが空欄④を含む関数で処理する必要はなく、呼び出し側の関数で処理するため、空欄④の解答は不要であること」が試験終了後の採点中に判明した。

2 本校の対応

以上を受けて本校では、「機械・電気システム工学専攻(制御情報工学系の受験者全員(4人))」に対し、問題2(3)空欄④については得点を与える」措置をとることといたしました。

なお、この措置による合否への影響はないことを確認いたしました。

3 今後の対応策

今後は、入学者選抜試験におけるチェック体制を見直し、全教職員に対して入学者選抜試験業務の重要性について注意喚起を行い、出題ミスの再発防止策を講じることといたします。

令和6年10月11日

久留米工業高等専門学校長

松 村 晶